企 画 提 案 書

　第６号様式に記載した取組方針を実現するために、以下の各業務をどのように取り組むのかを記載してください。

　必要に応じて、別紙（様式任意）を追加してください。

法人名称

１　子ども・若者の意見聴取に係る基盤整備

|  |  |
| --- | --- |
| オンラインプラットフォーム運営方針 |  |
| オンラインプラットフォーム運営概要 |  |
| その他 |  |

２　子ども・若者の意見聴取及び社会参画・意見反映に係る企画提案・支援

|  |  |
| --- | --- |
| 実施方針 |  |
| 実施概要 |  |
| その他 |  |

３　（仮称）藤沢市子ども・若者委員会の運営支援

|  |  |
| --- | --- |
| 実施方針 |  |
| 実施概要 |  |
| その他 |  |

４　子ども・若者の意見聴取の取組に係る広報

|  |  |
| --- | --- |
| 実施方針 |  |
| 実施概要 |  |
| その他 |  |

５　シンポジウム等周知啓発イベントの開催支援

|  |  |
| --- | --- |
| 実施方針 |  |
| 実施概要 |  |
| その他 |  |

６　藤沢市職員向けの研修ツールの提供

|  |  |
| --- | --- |
| 作成方針 |  |
| 実施概要 |  |
| その他 |  |

７　その他（意見聴取における、子ども・若者にとって安全・安心な場の整備や意見を言いやすい場の工夫、意見聴取からフィードバックまでを行うアイデア等）

|  |
| --- |
|  |

※記載に当たっての留意事項

【共通項目】

　各個別項目において次の内容を意識した取組内容を提案に含めてください。

（１）把握している現状とその課題解決に向けて合理的な提案となっているか。

（２）子ども・若者の意見聴取に当たり、安全・安心な場となることを意識した提案となっているか。

（３）様々な年齢・立場の子ども・若者から意見聴取を行うことを想定した提案となっているか。

【個別項目】

　１　子ども・若者の意見聴取に係る基盤整備

　　　想定している又は既に運用している意見表明の方法（対応可能な機器や時間）や付属機能等について、画面系のイメージや準備に関するスケジュールを提案に含めてください。

　２　子ども・若者の意見聴取及び社会参画に係る企画提案・支援

　　　想定している又は既に活用している次の内容に関する方法を提案に含めてください。①様々な世代の子ども・若者向けの意見聴取のテーマに関する設定方法、②子ども・若者向けの情報提供資料の作成方法、③「１　子ども・若者の意見聴取に係る基盤整備」で聴取した意見の分析結果を生かした取組や資料の作成に関する方法、④子ども・若者の意見を当市又は民間事業者の事業実施に反映させる方法

　３　（仮称）藤沢市子ども・若者委員会の運営支援

　　　当該委員会の運営に当たり、子ども・若者への情報提供や意見聴取を行うための環境整備の方法、子ども・若者が持続的に参加可能となるための環境整備の方法を提案に含めてください。

　４　子ども・若者の意見聴取の取組に係る広報

　　　子ども・若者の意見聴取に当たり、幅広く聴取ができるような仕組みを提案に含めてください。

　５　シンポジウム等周知啓発イベントの開催支援

　　　子ども・若者の参加や（仮称）藤沢市子ども・若者委員会の取組と連携ができるような内容を提案に含めてください。

　６　藤沢市職員向け研修ツールの提供

　　　全ての業務がこども施策につながり得ることを実感し、藤沢市職員全員が子ども・若者の意見を聴取することが必要であると考えられるような内容を提案に含めてください。

　７　その他

　　　１～６までの個別項目の実施に当たって、新たなアイデアや創意工夫のある取組等について、個別項目毎に提案内容を記載してください。